

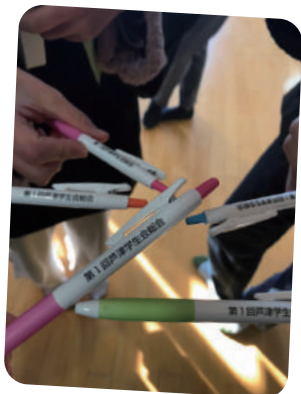
あしっ育成だより

13

立教 183 年 1 月 24 日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部

特集 ①第 1 回学生会総会

②婦人会芦津支部総会開催、少年会総会に向けて



《親のことば》

今勤めている会社だからこそできること、それらを生かしてできるおたすけがきっとあるはずです。その中で、結果的に自分の好きなことや得意なことを生かす場面が出てくるかもしれません。まずは、どんな小さなことでもいいので、一步踏みだしてチャレンジしていただきたいと思います。

(第 95 回天理教青年会総会における青年会長様ご告辞より)

式典前のおつとめ



式典の前に、学生たちがおつとめ。日頃、元気に学校に通えること、活動できることの感謝と御礼をこめて。



大教会長様おはなし

大教会長様は、「当たり前こそ、親神様の御守護。身体を元気に使える喜びと感謝を胸に、毎日を通してほしい」と優しく語りかけられました。

大教会で第1回総会開催

学生会から 芦津を盛り上げよう！



式典後、直会が始まるまで「グループタイム」。短時間で仲良くなれるよう、班対抗ゲームなどで楽しみました。

グループタイム



直会



直会は、みんなで鍋を囲みました。アトラクションでは、「手押し相撲」「たたいてかぶってジャンケンポン」などで大盛り上がり。



式典の締めくくりは「春の学生おぢばがえり」でも歌う『希望の花』の合唱。
お道の仲間と出会えた喜びをメロディに乗せ、みんなで歌いました。

『希望の花』 合唱



記念撮影

この日の総会には、おぢばで学ぶ管内の大学生・高校生を中心に42名の学生が参加。式典終了後、神殿後方の階段で、大教会長様、来賓先生方と一緒にこやかに記念撮影。みんなで「あしつ」のAのポーズ。



総会の企画・運営の中心となった総務スタッフ。「参加したみんなに喜んでもらおう」との思いで、準備に心を尽くしました。直会の最後に「春の学生おぢばがえり」への参加をアピール。おぢばでの再会を楽しみに、総会は幕を閉じました。

●学生が親元へ集う機会

12月1日、芦津学生会は、大教会で初めての総会を開催しました。

この総会は、芦津のすべての学生が親元である大教会に集結し、大教会長様より直接お話を聞かせていただく場であり、この総会に向け、学生たちは自分たちで内容を企画し、主体的に動くことを目指しました。

●顔を合わせて打ち解ける機会を

総会の日程が決まると、水田喜幸委員長（末宝分教会）を中心に、学生たちは学校の授業やアルバイトの合間を縫って、会議・打ち合わせを重ねました。ポスターを自分たちでデザインし、InstagramやLINEを利用して参加者の勧誘に励みました。

また、総会までに学生同士で顔を合わせる機会を作り、少しでも打ち解けたいとの思いから、8月には「教会につながるデー」、10月にはタピオカミルクティーを作る「タピタピ会」を、それぞれ詰所で開催。いずれも短い時間でしたが、楽しい時間を共にしました。

総会直前の11月末には、管内学校の寮へと出向き、一人ひとりにチラシを手渡ししながら、総会の案内、勧誘を行いました。

●学生会から盛り上がり

当日は、10時から学生だけでおつとめ。その後の式典では、大教会長様のご祝辞、本部学担からの祝辞と、木村真次・芦津学担委員長が「学生会から芦津を盛り上げてほしい」とあいさつ。続いて水田委員長が、集まった学生にお礼を述べると共に、「これから芦津の学生会を盛り上げていこう！」と呼びかけました。

新たな一步を踏み出した学生会。多くの学生を巻き込んで、積極的に活動をしていきます。

創立 110 周年にむけ 1 人が 2 人の会員を



今年、創立 110 周年を迎える天理教婦人会。4 月にはおちばで記念総会が開催されます。この節目に、婦人会は 100 万会員を目指して、「1 人が 2 人の会員を御守護いただく」ことを目指し、にをいがけ・おたすけに励んでいます。

◆110 周年に向かって

昨年 5 月から 9 月まで、全国各地で「会員決起の集い」が開催されました。この集いは 110 周年の旬に向けての動きを、会員一人ひとりが勇んで進めるために実施されました。

内容は、婦人会本部の講師による講話を中心に、ビデオと感話で構成され、「今、私ができることは何か」を自分自身に問いかけ、実行に移すきっかけとしました。また会員の代表者による感話があり、どんなふしを見せていただいても、その中から喜びを見出して、勇んで通る会員の話に、参加者たちは心を打たれました。



昨年開催された「会員決起の集い」（芦津大教会会場）

◆芦津支部総会開催

昨年 11 月 24 日、大教会で婦人会芦津支部総会が開催されました。

最初に 14 交代でおつとめ。続く式典では、井筒年子・芦津支部長が挨拶で、「来年の婦人会創立 110 周年に向けて、身近なところからのにをいがけに励み、総会当日に、喜び心いっぱいにご存命の教祖の元へ、大勢で帰らせていただきたい」と述べられ、さらなる奮起を促されました。さら

に大教会長様もご祝辞で、「**周囲の新しい人に一言、信仰の喜びを伝えて、総会には、その人たちを誘っておちばへお帰りいただきたい**」と、記念総会に向けて勧誘に励むよう促されました。

式典後の感話では、佐藤洋子さん（脇町委員部）と佐倉節子さん（芦広委員部長）が、それぞれふしを台に神様の親心を悟り、喜びをもって通る話をされ、神殿は感動に包まれました。



佐藤さん（左・脇町委員部）と佐倉さん（右・芦広委員部長）が自らの体験を基に話されました。

◆「みちのだい」として

今年の『天理時報』元旦号に、中山はるえ婦人会長様のインタビューが掲載されました。婦人会長様は、「**家庭や教会、職場に陽気ぐらしを実現していくには、やはり『台』となるお道の女性の存在と働きが大切**」と仰せくださいました。

次代に確かな信仰を伝えるためには、女性の役割は大変大きいものがあります。節目の総会を目前にして、婦人会は陽気ぐらしの「みちのだい」として、にをいがけ・おたすけ、丹精に勇んだ活動を展開しています。

天理教婦人会創立110周年記念第102回総会

4月19日(日) 午前10時

本部中庭 南・東礼拝場前 西境内地

第50回記念 少年会芦津団総会へ向けて



昭和 42 年に発足した少年会芦津団は、昭和 43 年 7 月の少年会芦津団結成式より数えて、今年で 50 回目の総会を迎えます。この節目の総会に向けて、現在少年会芦津団では、「教会おとまり会・教会こども会の全隊実施」を柱とし、各隊の内容充実に取り組もうと呼びかけています。

◆教会おとまり会・教会こども会を実施しよう

教会は、親神様、教祖を中心に生活をする、信仰の喜びに満ちた陽気ぐらしの道場です。

子供にとっては教会で泊まったり、食事をする事自体が楽しいイベントなのです。教会で子供たちとの時間を共にしながらふれ合うことで、自然と信仰心がうつつていきます。特別な事をしなくても、普段の教会生活を味わってもらうことから始めればいいのです。

親身に世話取りをすることで、子供たちが教会へつながり、将来立派なようぼくへと育っていく手助けとなります。教会おとまり会・教会こども会は教会内容充実の第一歩となります。

◆わかぎ活躍の場

中学生は単に「おとまり会」に参加するのではなくスタッフの一員として手伝ってもらったり、企画にも関わることで、お世話をされる側から、させていただく側の喜びを味わってもらうことになり、一歩成人につながります。



◆実施後は、ぜひ報告を

少年会芦津団で実施状況を把握するため、実施後は報告書、または LINE にて芦津団への報告をお願いいたします。



芦津団 LINE QRコード



第 50 回記念少年会芦津団総会開催

3月31日 (火) 午前 10 時開会 於 大教会

総会当日は、記念行事を企画しており、親里から、ピッキー、リボンがお祝いにかけつけてくれます。また、育成会員向けに、少年会芦津団の 50 年間の振り返るコーナーも用意しています。少年会員はもとより、育成会員もこぞって総会へ参加しましょう。

※詳細は、各教会に配布される要項をご覧ください。

あしつスプリングフェスタ (春の若年層育成強調期間)



春の学生おぢばがえり

■式典 3月28日 午前10時

■前夜祭 3月27日 タづとめ後

この日、全国から大勢の学生がおぢばに帰り集います。自らの考え方や行動が、教えに沿っているかを確かめる、学生にとって大切な日です。一緒にお道を伝え、広げていく仲間と共に、陽気ぐらしへの新たな一歩を踏み出します。

芦津直属隊は、27日午前11時詰所集合。

詳細は芦津学生担当委員会 木村・奥田まで

わかぎの集い

3月29日(日)

■29日 12時受付開始 13時開講

■場所 芦津大教会

■内容 おつとめ練習、グループタイム、ひのきしん、レクリエーション、会食など

■対象 芦津につながるわかぎ(中学生)



第50回記念

少年会芦津団総会

3月31日(火)

■午前10時開会 受付開始8時30分

■場所 芦津大教会

■内容 おつとめ、総会式典、成人門出式、お供え作品展 お楽しみ行事(食事・ゲーム模擬店)



青年会芦津分会総会

女子青年の集い

5月24日(日)

■午前10時開会 受付開始8時30分

■場所 芦津大教会

■内容 おつとめ、式典、直会

①第1回学生会総会開催 ②婦人会芦津支部総会開催ほか

あしつ 育成だより 13

立教 183 年 1 月 24 日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部